

本件は、大阪府政記者会、大阪市政記者クラブ、吹田日刊記者クラブに同時資料提供を行います。

報道関係各位

生きているミュージアム NIFREL

夏井いつき先生 × NIFREL 『生きもの五七五・スペシャルYouTubeライブin NIFREL』を開催します

大阪府吹田市「EXPOCITY」の生きているミュージアム「NIFREL(ニフレル)」では、2021年6月26日(土)14時より、俳人・夏井いつき氏をお招きして、『生きもの五七五・スペシャルYouTubeライブin NIFREL』を館内からライブ配信します。本イベントはニフレル公式YouTubeチャンネルにて、どなたでもご覧いただけます。また、開催に先立ち、「わざいにふれる」ゾーンで展示中の「ヒラメ」と「アカエイ」の生きもの五七五を募集します。



ニフレルの「生きもの五七五」



2018年の句会ライブの様子

ニフレルでは、生きものの魅力をわかりやすく伝えるため、夏井氏の監修のもとにキュレーターが詠んだ「生きもの五七五」でその特徴を紹介しています。

今回のイベントでは、夏井氏による「生きもの五七五」の魅力をご紹介の後、事前募集した「生きもの五七五」から選ばれた優秀作品とあわせて、ニフレル館長の小畑洋とキュレーターが考えた句を、夏井先生に講評いただきます。その後、視聴者と共に特選句を選出します。選ばれた句は、後日「わざいにふれる」ゾーンの2種の水槽に展示いたします。

このイベントは、生きものの特徴を深掘りしながら、夏井氏の鋭く楽しい講評をライブでお聞きいただける、ニフレルならではのスペシャルなイベントです。ニフレルでは、2016年から2018年の毎年11月に、夏井いつき氏をお招きし、館内にて参加型の句会ライブを開催しましたが、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、今回はライブ配信で開催することといたしました。なお、ニフレルでの夏井氏の句会ライブの開催は4回目で、YouTubeで配信するのは初めてです。



《夏井いつき氏》

愛媛県松山市在住。8年間の中学校
国語教諭を経て、俳人へ転身。
俳句集団「いつき組」組長。平成27年
5月、初代「俳句松山大使」に就任。
MBS「プレバト!!!」俳句コーナー他、出
演番組多数。松山市公式俳句サイト
「俳句ポスト365」選者。

【本リリースに関する報道関係のお問い合わせ先】NIFREL(ニフレル) PR・広報担当 田井・西前
TEL:06-6876-2204 FAX:06-6876-2235 MAIL:nifrel.pr@nifrel.jp

1.【「生きもの五七五・スペシャルYouTubeライブin NIFREL」イベント開催要項】

第1部：【トークショー】（夏井先生、小畑館長）

「生きもの五七五」の魅力と俳句のイメージがガラッと変わる楽しいお話をしていただきます。

第2部：【トークセッション～生きもの五七五～】

事前募集した「ヒラメ」と「アカエイ」の生きもの五七五から選ばれた優秀作品と、小畑館長とキュレーターが考えた句をトークセッション形式で紹介し、夏井先生に講評していただきます。

第3部：【特選句の発表&～ニフレルミニツアー～】

夏井先生の講評の結果から、視聴者と共に特選句を選出します。採用される「生きもの五七五」はどなたの作品に!?(特選句は、後日水槽前で展示いたします)

最後は小畑館長とキュレーターの解説とともに、夏井先生とニフレル館内を巡ります。

《開催日時》 2021年6月26日(土) 14:00～15:30(予定)

《視聴方法》 ニフレル公式YouTubeチャンネルにて配信

《料 金》 無料

《お問合せ》 NIFREL事務局 0570-022060(ナビダイヤル)

2.【「ヒラメ」と「アカエイ」の「生きもの五七五」募集要項】

「わざにふれる」ゾーンで展示中の「ヒラメ」と「アカエイ」の生態を表現した「生きもの五七五」を、メールまたはハガキで募集いたします。



アカエイ



ヒラメ

《募集期間》 2021年6月12日(土)～20日(日)

《締 切》 メールは6月20日(日)着信有効、ハガキは6月19日(土)消印有効

《応募方法》 下記を明記のうえ、応募用メールアドレス、またはハガキでお送りください。

①氏名(俳号またはペンネーム可)、年齢、電話番号

②「ヒラメ」と「アカエイ」の特徴や魅力を表した「生きもの五七五」と、それを考えたエピソードなど

《宛 先》 1) 応募用メールアドレス ikimono575@nifrel.jp

2) ハガキの送り先 〒565-0826 吹田市千里万博公園2-1 EXPOCITY内ニフレル

「生きもの五七五」係宛て

《発表方法》 6月26日(土)に開催する、「生きもの五七五・スペシャルYouTubeライブin NIFREL」で発表するほか、「わざにふれる」ゾーンやニフレル公式ホームページでもご紹介いたします。

※収集した個人情報は、本イベントに関する目的にのみ使用します。

「ヒラメについて」

カレイ亜目ヒラメ科。水深10～200mの砂底に生息し、魚類、イカ類、甲殻類を食べる。孵化直後、眼は体の両側にあるが、全長8mmで右目が移動、14mm前後で頭部背縁に達する。孵化後の仔魚は浮遊生活、眼の移動が完了する直前に底性生活に移る。

「アカエイについて」

トビエイ目アカエイ科。北西太平洋に分布する。サンゴ礁や河口域の砂泥底域に生息し、小さな魚や甲殻類を食べる。卵胎生であり、一胎辺りに1尾の仔を産出する。尾部には毒針を持つ。最大で約200cmほどになる。

※尚、6月12日(土)に、ニフレル公式YouTubeで「ヒラメ」「アカエイ」の特徴や生態について解説する動画を配信いたします。

《生きているミュージアム『NIFREL』施設概要》



名 称	NIFREL（ニフレル）（館長：小畑 洋）
運 営 会 社	株式会社海遊館（本社：大阪市港区、社長：三輪 年）
所 在 地	吹田市千里万博公園 2-1 EXPOCITY 内ニフレル
営 業 時 間	平日 10:00~18:00、土・日 10:00~19:00（最終入館は閉館の1時間前まで） ※当面、平日のみ時間を短縮して営業します。 ※状況により変更する場合があります。
休 館 日	年中無休。但し、年に1回設備点検のための臨時休業あり。
施 設 内 容	8つのゾーン【いろにふれる、わざにふれる、およぎにふれる、WONDER MOMENTS、かくれるにふれる、みずべにふれる、うごきにふれる、つながりにふれる（生きもの約150種・約2000点）】 ピクニックカフェ「EAT EAT EAT」（200㎡・112席）、ミュージアムショップ「NIFREL×NIFREL」
入 館 料 金	大人（16歳以上）・高校生 2,000円、小・中学生 1,000円、幼児（3歳以上）600円
交 通	大阪モノレール「万博記念公園駅」徒歩2分
駐 車 場	約4,100台（EXPOCITY全体用駐車場）
構 造 規 模	S造（一部SRC造、RC造）3階建
建 築 面 積	約3,500㎡（約1,060坪）
延 床 面 積	約7,200㎡（約2,180坪）

- ※ 公式ホームページ <https://www.nifrel.jp>
- ※ ツイッター https://twitter.com/nifrel_official
- ※ Facebook <https://www.facebook.com/nifrel.jp>
- ※ インスタグラム https://www.instagram.com/NIFREL_OFFICIAL